



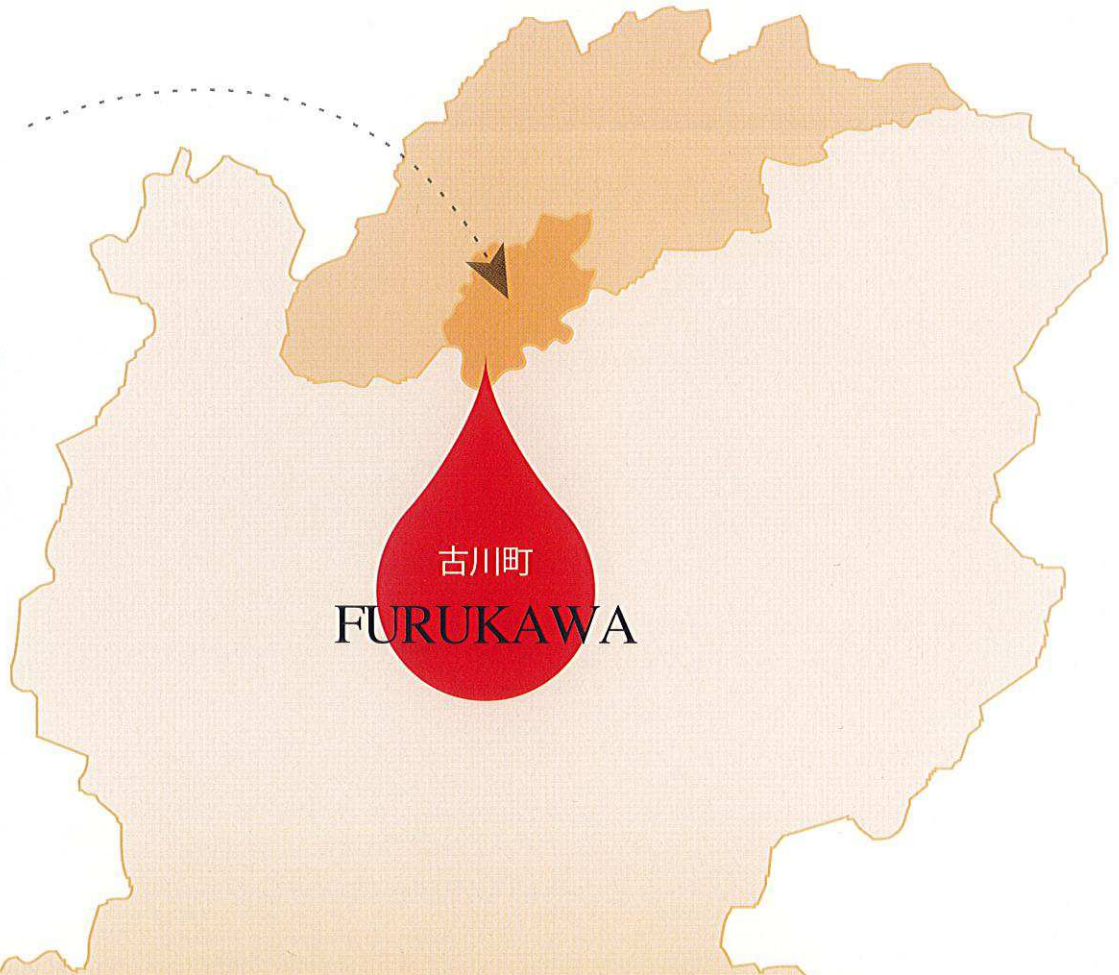
ぐるっと

Hida Furukawa Information Magazine

～ 飛騨古川を応援する情報誌 ～



家業があるお家に
嫁ぐということ



ここに注目!!

今回の読みどころ 

飛騨市の少子高齢化に歯止めをかけるべく、男女の出会いの機会をつくりたい!との願いから8月5日に「ヒダ★コン」が開催されました。

自営業者だけに視線を向けても少子高齢化は例外ではなく、後継者不足が否めない現状。

巷のウワサでは、事業を営んでいる家へ嫁ぐ事に良いイメージを抱いていない方が多いと聞きますが…

しかし、実際のところはどうなのでしょう?

古川では事業を営んでいる家のお嫁さん方はどなたもみなさんとても生き生きとして、

とすると実は家のみならず陰に日向に事業についてもがっしりとしっかりと支える存在として活躍しているように思えます。

そこで、実際に事業を営んでいらっしゃる家のお嫁さんたちに突撃取材!本音を聞いてきました!



エコで環境にやさしい植物油インキや、
古紙を100%使用した紙を使用しています。



家業があるお家に嫁ぐということ

インターネットで調べると、事業を営んでいる家へお嫁に行くことについていいイメージを抱いていない方の声がより大きく聞こえるようです。しかし、実際のところはどのようなのでしょうか。そこで、実際に事業を営んでいらっしゃる家へお嫁に入っていられる方々にお話を聞いてみました。

Q1 ご家族は同居していますか？



事業をしているから同居が多いのかな？逆に意外に別居も多くて「自営業だから」というくくりでは考えられない時代背景を感じました。

Q2 嫁ぎ先の家業を何らかの形で手伝っていますか？



まだ先代が活躍中の方が多く働きに出ている方も多そうです。また、子育てのために主婦として頑張っている方もあり、子どもが子どもであるほんのわずかな期間をきちんと子育てのために使わせてもらえるのはありがたいな～と感じました。

Q3 事業所へ嫁ぐということへの不安などはありませんでしたか？

あった派

- 知らない人の中で暮らしていく上に、商売として人とかわかることをしなけければならない
- 方言がわからない
- 経営状態
- すべてにおいて不安だった

無かった派

- あまりなかった(甘く見ていたのかも・・・)
- 自分の仕事を好きだったので、その仕事を続けていてもいいのか、だけが気になっていました
- 人と接することは嫌いではなかったのですがそんなに不安を感じなかった
- なんとかなるだろうと思っていました

「事業所に」という部分では思ったより不安を抱えていなかったことに驚きました。自営業であるか否かよりも嫁ぐことそのもののほうが人生最大のイベント、だからですかね？

青年部部員の奥様に聞きました！

Q4 嫁いでみてその不安はどうなりましたか？

- 慣れるまでとても大変でした…が、慣れれば大丈夫！
- 覚えることが多くて不安
- サラリーマンよりもやればやっただけ、やりようひとつでどうにでもなるということがわかって、そういう意味ではやりがいを感じる
- 今のところ経営もなんとか続けていけそうな気がしています。
- サラリーマン家庭の実家との違いに戸惑いました。私のやりたい仕事に戻れなくなるのでは…と不安にもなりました。(今は夫の理解もありやりたい仕事をしています)
- 子守を頼めて楽!!

不安は多くの方が抱えているようですね。特に経営不安と自分のやりがいに関する声が多かった気がします。でもそれは自営業だからというだけでなくサラリーマン家庭でも言えることかもしれませんね。

Q5 古川へ嫁いだこと(あるいは結婚しても古川に住むこと)で良かったことは？

- 人間がやさしくて人情がある。
- 冬は寒いけど夏の夜は過ごしやすい。
- 自分だけでなく子どもにとってもかわりあえる人が多い。
- 古川祭を目の当たりにできること(そういうものを子どもたちが受け継がせてもらえること)
- 子どもの人数は少なくなっているけど公的な場所で親子・お友達と触れ合える場所があっていいと思う。
- のどかな町で子どもにとっては自然が豊かで暮らしやすいと思う。
- 近所とのかかわりが多く若い人でもおばちゃんたちがいろいろと教えてくれる
- 仲間がすぐできる
- のんびり生活しながらのびのびと子育てできる
- 自転車があれば役場・買い物・郵便局・銀行などほとんどの用事は済んでしまう。
- 保育園の送り迎え等でお母さんたちと知り合えました。

子育て世代が多いせいか、子どもに関する声が多かったです。古川の町のコミュニティがくずれつつあると言われながらもこうやって個々に話をうかがえばまだまだ古川のコミュニティはしっかりしているということがわかります。

3名の奥様方に、
さらにお話を聞いてきました！
つづく…

※ 回答くださった皆様、
ありがとうございました！



井之廣製菓舗の奥様
井之丸勝美さん

(有) 井之廣製菓舗
古川町式之町 7-12
☎0677-73-2302

Q1 ご家族構成は？

父・母・夫・子ども2人です。

Q2 お仕事の内容を教えてください

店売り、地方発送、情報発信、営業・・・すべてですね。
物産展などにはお店の顔として主人が出かけています。

Q3 結婚が決まった時の周りの反応はいかがでしたか？

実家が事業をやっていたので抵抗はありませんでした。

Q4 事業所へ嫁ぐということへの不安などはありませんでしたか？

人と話すことは嫌いではないし抵抗はありませんでした。でも、当時の勤務先に未練がないわけではなく、決まった休日があることなどを思うと勤めに出たいと思うこともしょっちゅうありました。

Q5 実際嫁いでみてその不安はどうになりましたか？

一日中家に居ることが今までになかったので最初は「何をしたらいいんだろう」と戸惑いました。でも、ある時に勤めに出ることを諦めてから「じゃあ、何をしようか」という考え方をするように変わりました。当時通販が流行り始めた頃だったので、まずは顧客管理から始めました。子どもが寝付いてから夜な夜な作業をしていき作り上げた顧客名簿は100件ほど。それが17年経った今では3500件ほどになりました。また、和風の店内にしたいと自分で壁やショーケースを細工したり、柱の色を塗ったりなんてことも手がけました。

Q6 事業所へについて良かったことは？

自分の構想に反応が見えてやりがいを感じます。
先日、子どもたちだけでイベント出店デビューを果たしました。今後はお客様にお店へどれだけでも来てもらいたい。そのために今いろんなことを考えています。

Q7 今後の展望など

子どもたちに手伝ってもらえるようになったことで次のステップへ向かっていけるようになりました。何よりそれがうれしいことです。

子供たちと一緒に次のステップへ。
自分の構想に反応が見えて
やりがいを感じます！



Q6 事業所へについて良かったことは？

正直よかったことの方が多いと思ってます。中でも一番は身内でやっているから子育てのことなど融通が利く、ということですね。家族経営の事業所へ嫁いだことで自然と同居することになり、そのおかげで自分自身も子どもたちも、口のきき方、甲斐性をつけること、相手を思いやる気持ち...すべての事においてとてもたくさんの事を教わることができます。事業所に嫁いだことで、同居の良さも実感しました。

事務・雑用から現場での手伝いまでこなす奥様。そんな奥様をこ主人は「ひとりで色々やったり悩んだりするのではなく、妻がいる。それがとても支えになっている」とおっしゃっていました。

Q4 事業所へ嫁ぐということへの不安などはありませんでしたか？

ありませんでした。当時は勤めており、家業を手伝うことになるとは思っていませんでした。出産を機にその勤め先を退職。子どもが少し大きくなって本当は外へ勤めに出たい気持ちがあったのですが、いざ手伝ってみるとやるのが山ほどあって、中途半端に手伝うんではダメだと分かりました。手伝うようになって約6〜7年経ちますが、今では協力して一生懸命やりたいと思えるようになりました。

Q5 実際嫁いでみてどうでしたか？

なんとなく、結婚前に父が言っていた「大変」の意味が分かりました(笑) 今まで育ってきた環境と違うし、さらに家業もある。そんな中での人間関係的な事に慣れるのに時間がかかりました。



いたばし生花店の奥様
板橋智子さん

(有) いたばし生花店
古川町殿町 8-13
☎0577-73-2278

Q1 ご家族構成は？

父・母・祖母・主人とで住んでいます。
仕事時は主人の姉・従業員さんもいっしょです。

Q2 お仕事の内容を教えてください

今は葬祭部門担当の主人の手伝いをしています。少し前までは店売り担当だったのでお店にも結構いましたが、葬祭部門のお手伝いをするようになってからお店にいられることが少し減りました。でもお店に出てお客様と話すことは大好きです。

Q3 結婚が決まった時の周りの反応はいかがでしたか？

「大変やぞ。本当にいいのか?」と言われました。
自営業がどうの、というよりも花屋さんの大変さを心配されました。

Q4 事業所へ嫁ぐということへの不安などはありませんでしたか？

嫁いでしばらくして勤めをやめ、花屋のお手伝いをするようになって不安が増しました。お花の名前や金額、専門的な事が全然わからない不安と、たくさんの事を覚えていかなくてはならないという焦りが大きかったです。今は葬祭部門を任されている主人についていくようになり、不安や焦りも少し整理できた感じがあります。生活はとても楽しく感じています。

Q5 事業所へについて良かったことは？

とにかく毎日が楽しいです。主人と毎日一緒に居られます。そして、人の出入りが多いので人と話す機会が多くて楽しいです。また、その中には人生の先輩が大勢いらっしゃるのでも色んなことを教えていただけます。古川は歩いていけば何でも揃うことに感動しました。夕食の準備中、何か足りなければ近所の食料品店へ。お店がもう閉まった時間でもお願いして開けてもらったりと、町での人との付き合いをしているお陰でたくさん助けてもらっています。それがとても嬉しいです。

Q6 今後の展望など

とにかく沢山のことを覚えるようにしていきたいです。でもお姉さんが「気楽にいいいなやよ」って言うてくださって。その一言がとってもありがたくて人のあたたかみを感じて嬉しかったです。お母さんはいつもお客様に「いらっしゃい」っていうんではなくって「休んでいって〜」って声をかけるんですが、私もお客様方とそういう関係になれるよう、それが憧れです。

お母さんのような
お客様との関係がわたしの憧れ。
とにかく毎日が楽しいです！



口のきき方、甲斐性をつけること、
相手を思いやる気持ち...
たくさん教えて
もらいました。



北野建設の奥様
北野美千代さん

(有) 北野建設
古川町製薬丸 602-1
☎0577-75-2055

Q1 ご家族構成は？

ご主人・父・母・子4人です。

Q2 お仕事の内容を教えてください

事務一般はもちろん、現場の手伝いまで行きます。例えば現場の足場を外す時に人手が足りなければ行くし、新築お引渡しの前のクリーニングには一緒に伺います。また、当社のニュースレターも私が書いています。日常生活の中で私が感じた事や子育てについて書かせてもらったり、住まいのお手入れ方法や掃除についてなどを載せています。読んでくださる方にとって、お得な情報を提供できるように考えています。

Q3 結婚が決まった時の周りの反応はいかがでしたか？

実家の父は左官職人でした。自分はそのままで思ってた反面、父は再三「大変やぞ。」「本当にいいのか。」と念押ししてくれました。



information



業/喫茶店
住/古川町若宮1丁目7-53
☎/0577-73-6637
営/7:00～19:00
休/木曜日

想いを形にした小さなお店が
いつも笑顔であふれています

～ 喫茶もも ～
代表者 柿下 美弥子



御東洋様のすぐ近くに人足の絶えない喫茶店があります。そこはわずか6坪程度の広さながら、わざわざ車で足しげく通う方もあるほど。小さいお店の利点はすべてのお客様に目が行き届き、気軽に声を掛け合えるということ。お客様同士やお客様と事業主の柿下さんとの会話がいつも絶えず「家庭的な雰囲気のお店にしたい」という柿下さんの想いが顕れています。さらに、丁寧につくられたお惣菜が丁寧に詰め込まれたお弁当も今クチコミでお客様に広がりつつあります。実はとても手間がかかることではあるけれどそのこだわりを貫くことがこのお店がお客様に愛されている秘訣かもしれません。「おいしい」と言っていたことが何よりうれしい。お客様同士の実感のこもったクチコミでお店の事が広まること一番うれしいねとおっしゃいます。



“こだわり”からうまれる

モノ&コト

地元「飛騨古川」には、ステキなお店や会社や企業がたくさんあります。

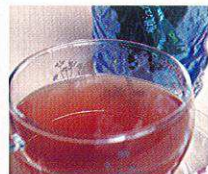
でも…
知らなければ利用することもできない。

だから…
もっと地元で暮らす人々に存在を知ってもらいたい。

そこで…
わたしたちが住んでいる街の魅力をほんの少しご紹介します。

“今年3月30日オープン”
クチコミがクチコミを呼ぶ
今話題のハーブ・アロマ専門店

ラ・ネージュ
～ La Neige ～
オーナー 小林 由紀子



information



業/ハーブ、アロマ専門店
住/古川町上町333-1
(栗原神社前)
☎/0577-62-9515
営/10:00～
休/不定期
laneige@laneige-hida.jp
http://laneige-hida.jp

店名の「laneige」は「雪」をフランス語訳したもので、ピンクの壁と白いドアが印象的なお店です。薬剤師でもある小林さんは中医学（漢方）とインド医学も熟知しており、日頃の生活から心と体の健康をサポートしたいと願いオープンしました。2階にはリラクゼーションルームとカフェを併設しておりノンカフェインで体にやさしいハーブティなども味わって頂けます。アロマオイル、ハーブ製品などの販売はもちろん、健康に役立つ講座や店頭でのクラフト作り体験などでハーブやアロマを身近に感じていただく工夫が盛りだくさん。インターネットで物は買えても香りや肌触りはわからない。お客様は、「こんな近くで簡単に手に入るのがうれしい」と喜んで下さいます。ちょっと一息、のんびりする空間づくりのために中心市街地ではなくこの上町にこだわってつくった専門店です。

information



業/住宅用建材製造販売
住/古川町若宮2-1-1
☎/0577-73-2118
営/8:00～17:10
休/土・日・祝日
※月によって変動あり

「仕事」と「家庭」の両立支援を大切な柱の一つと考え、子供を育てながら働ける環境づくりが最重要と位置づけ様々な取り組みを実施しており、中小企業としては岐阜県で初めて「子育てサポート企業」の認定を受けました。これまでの活動が特に優れている企業と評価されて今年3月には更に高いランクの「子育て支援エクセレント企業」に認定されています。（県内中小企業で8社のみ）「社員あつての会社、安心して働ける環境づくりが一番大切」という社長さんは、公平感のある適材適所への人員配置にも常に気を使っており、社内の雰囲気も家族的で、若い社員が多く活気に満ちあふれています。お客様から安心して頂ける製品づくりのための「ISO9001認証」や環境に配慮した会社づくりのための「ISO14001認証」を取得し、社員全員が一丸となって改善に取り組んでいます。



住宅用建材の製造販売
子育て支援
エクセレント企業に認定

～ 株式会社 東洋 ～
代表取締役 田端 一盛



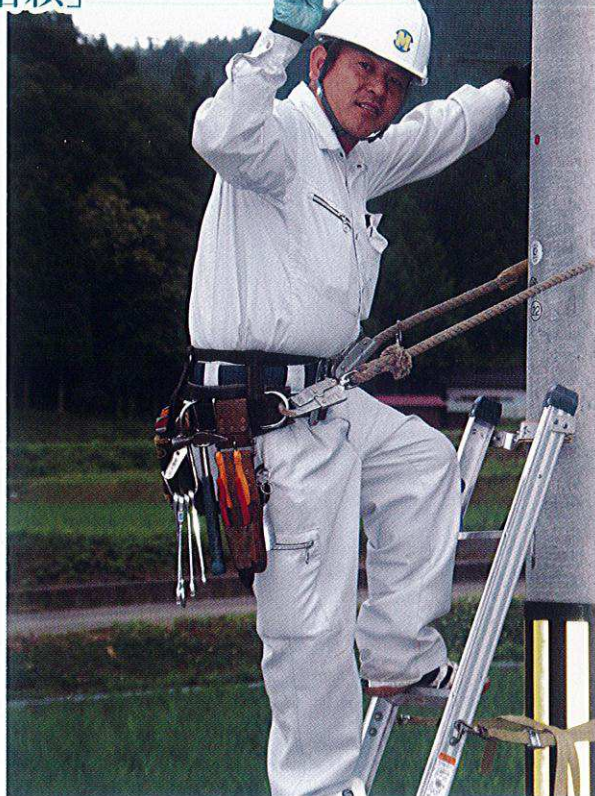
information



業/電気工事一般
空調工事
家電修理販売
消防設備工事
住/古川町信包 1601-1
☎/0577-75-2724
営/8:00~17:00
休/第2・4土、日

人との出会いを大切に、
きれいな作業に手抜きのない仕事を
好きな言葉は「信用」と「信頼」

～ MIYAJIMA 電気 ～
事業主 宮嶋 昭義



古川町内の電気工事会社で20年間勤め、3年半前に独立開業した「MIYAJIMA 電気」さんを訪問しました。就職するまでは無知であったが社長や上司に恵まれ「わからんことは直ぐに聞く」ことで仕事を覚え、「1級電気工事施工管理技士」をはじめ両手で数えられない程の資格を取得しています。売上が年々増加している秘訣を探ったところ、仕事を通じて知り合った仲間、「木の国ふるさとづくり」「消防」「スポーツ少年団育成会」等で知り合った仲間、居酒屋で知り合った仲間等々、人なつっこさと人柄の良さから人脈が豊富でありこちらから仕事が入り込んで来るようです。頼まれたら断れない性格が幸いして仲間もどんどん増えていくようです。夢だった独立開業に向けて「ゼロ」から出発するとき両親は反対したけど全力で応援してくれた奥さんがいたからできた、嬉しそうに奥さんとの馴れ初めまでも語ってくれました。

information



業/菓子製造販売
住/古川町幸栄町 8-21
☎/0577-73-5668
営/9:00~18:00
休/火曜日

地元の素材にこだわり
優しいお菓子作りを心がけています

～ 御菓子所 田の下 ～
店主 田之下 信義



御菓子所田の下さんで1年の内でほんの短い期間だけ店頭に出る商品に「わらび餅」があります。このわらび餅に使われる粉はわらびの根から採れるデンプンからつくられたとても貴重なもの。それを京都から取り寄せて作っています。一方、取材日に試作品としていただいたのが「樫の実とヨモギのクッキー」。地元で採れる素材を使ったお菓子は舌にとっても優しく感じられました。「地元素材のやさしい味が子どもから大人まで幅広い方に親しんで頂ける事に繋がるのではないかな」との思いでつくられました。どちらも素材を大切に扱い、口にする人を想って作られたことがよくわかります。「新しい商品に挑戦できるのも従来の基本は守り続けて来た信頼あつての事です」と三代目はおっしゃいます。



information



業/不動産業
アパート・マンション
テナント・駐車場等賃貸
管理、中古住宅管理
土地建物仲介
住/古川町上町 549-2
☎/0577-73-6211
<http://www.shin-ei-jisho.com>

新栄町に住んでいることから、15年前に「シンエイ」地所として不動産業を始め、現在は兄弟3人で仲良く仕事をしていらつしやいます。主にアパート、マンション等の賃貸・管理をしています。古川町内で管理業務を自社で本格的に行っているのはここだけ。また、自社マンション「マンション・モンブラン」も町内に3棟となり、愛用しているこだわりの筆記具からとったネーミングとイメージカラーの桃色が奇抜ながらも「一度目・耳にしたら忘れられない」と評判ですが、カラーだけでなく、中身も管理が行き届いていると入居のお客様からとても喜ばれるのだそうです。「これからは兄弟でパワーアップした機動力を生かして今以上にお客様に喜んでいただける管理を続けていきたいなあ」と目を輝かせていらつしやいました。

information



業/自動車整備・販売
住/古川町下気多 82-1
☎/0577-73-2851
営/9:00~17:30
休/日曜日

ポイント会のチラシが子供さんの写真でお馴染みの西田モータースさん。皆さんから「大きくなったね」と声をかけてもらえてうれしいと笑顔。「物ごころがついた時から仕事をしていた父の姿を見て育ち、大きくなったら仕事を継ぐんだと言われそのまま自然に入りました。父親と一緒に仕事が出来たのが3年間だけ、以後17年間になりますね。」と西田さん。車も人間と同じ、医者という立場で接しているのだから次はどが悪くなるよとアドバイス出来るのが一人だからこそその強みかな。アメリカ製のトレイラーハウスを事務所に使っているのもお馴染みです。移動が出来るのが良いですね。今後はキャンピングカーにも携わって行きたいと強く語って下さいました。バイクの整備も多く常に仲間が集まって来るそんな下気多ベースです。



お客様を魅了する
兄弟ならではのタッグと機動力と、
隅々まで行き届いた丁寧なサービス。

～ 有限会社 シンエイ地所 ～
代表者 谷邊芳弘



“エンジン”と
名のつくものは
草刈り機から車まで直します!

～ 西田モータース ～
店主 西田孝雄



「Safety and Speedy」をモットーに 大切な命を守るタイヤを提供!

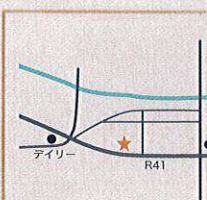
～(株)宮腰タイヤ～

代表者 宮腰 清宏



先代は戦前、ぼっかさの荷車の車輪の金具等を修理していました。終戦後「これからは自動車の時代になる」と岐阜市で修行した後、地元古川町の自宅でタイヤの販売・修理を始めました。以来、車社会の到来と共に半世紀以上に渡り地元産業の足元を支え続けてきました。車はブレーキで止まるとは思われていますが、地面と接しているタイヤの良し悪しで安全に止まることができるとは。豊富な商品知識、高い作業技術、素早い対応により、お客様のニーズに対応しています。また、県内はもとより日本全国をカバーするサービス網があり、高速道路を含めて地元価格で出張サービス中。どこにいても安心と安全を提供できます。お客様の利便性とタイヤ管理のため、タイヤの無料保管サービスもあり、いたれりつくせりの地元民の強い味方です。

information



業/タイヤおよびホイール
販売・修理
住/古川町宮城町 464
☎/0577-73-2205
営/7:00～18:00
休/バイパス店・末広店とも
基本的に日曜休み

焼き立てピザが楽しめる イタリア料理の居酒屋さん

ノーチェ
～Noce～

オーナー 安江 誠和



今年10月に開店10周年を迎える、夫婦お二人で経営されているイタリア料理の居酒屋Noce(ノーチェ)。店名の由来はお嬢さんのお名前、胡桃のことです。イタリア語でNoceというそうです。お嬢さんとお店への愛情が感じられます。パリッパリの薄皮生地で大好評のピザは生地から手作り。カウスター越しのオーブンから焼き立てが出されるのが、カウンター席に座る常連さんの楽しみのひとつにもなっています。また、出来立て熱々をテイクアウトすることも喜ばれていて、家呑みの方もお店を気軽に利用できるようなっています。ご主人は和食を学ばれていたことから、豆腐ステーキなど和食メニューもあり、メニューがとっても豊富で目移りしてしまうほどです。

information



業/居酒屋
住/古川町若宮 2-7-59
☎/0577-73-3864
営/18:00～
休/不定休

information



業/ICT(IT)
トータルサポート
住/古川町上気多 715-6
☎/0577-73-7322
http://link-s.biz

ITって言葉は聞いたことはあるけど、ICTって聞き慣れない方も多いでしょう。ICT(情報技術)にコミュニケーションの「C」が加わり、情報を共有活用していく言葉として認識が高まっています。Link-sはICTを通じて、人と人(心と心)をつなぐという意味、その先には笑顔「S・スマイル」があることを目指して付けた名前。モノを売る。といった目に見えるものではないぶん、親身になってサポートし、何より安心と信頼をお客様に感じてもらうことが必要不可欠。と、田中さんは素敵な笑顔で話して下さいました。古川にも広まりつつあるフリースポットをさらに拡大し、サービスの選択肢を増やすことが、街に人を集めるための要素ではないかと日々奮闘していらっしゃいます。

コーヒーを飲むついでに
インターネットをする。
インターネットをするために
コーヒー店に入る。
これってお互いが嬉しいことでしょう?

リンクス
～Link-s～

代表者 田中 英樹



information



業/家具製造
住/古川町杉崎 1547-7
☎/0577-74-2067
営/8:00～16:40
休/変形労働制

現在は主に病院の床頭台をはじめ、老人ホームや大学等の事務用家具などを受注製造しています。取材する前は、既製品を大量に製造しているというイメージでしたが、全く違う設計段階から携わり、使用される方に合わせた家具を提案するため、時には試作品を何度も作り替えて、時にはお客様の求める価値を提供しています。また、何よりびっくりにさせられたのが、一生懸命働いてくれている従業員さんの為に、工場敷地内に約1,000匹の鮎を養殖。月1回ほど従業員の皆さんの情報交換&慰労を行っており、みんなそれを楽しみにしているということでした。そして、工場の前の畑には、たくさんのお野菜が栽培されていて、これもいつもお世話になっている方々に差し上げているそうです。常に、「感謝、お陰様」を実践している社長さんの人柄に感動しました。

お客様の身になった
design・make・after service!!
設計 製造 修理
そして感謝! 感謝!

～(株)小畑産業～
代表者 小畑 昭良



人気連載中! No.6

あの時分

～昔々の古川の町～

貴重な資料から古川の昔を探る旅。
さあ、あなたもあの時分へ
タイムスリップしてみてください。

↓写真と同じ場所は現在の「野七商店」さん。
郵便局は、駅前を経て現在の新栄町へ。



“古川郵便局” (飛騨市古川町式之町)

これは昔の古川郵便局です。今の古川町式之町のど真ん中、現在の野七商店さんの場所に建っていました。この当時は角地や交差点の角が玄関になっている建物が多かったそうで

す。写真でははっきりとはわかりませんが、男性は道路から階段を上がって玄関へ入っている様子。とすると道路から少し高さがあったのですね。

ぐるっとスタッフより

編集後記 ～取材あれこれ～

取材の途中で聞いた話。「ディスカウントショップで酒を買えば安いことは分かっている。でもあえて自分は地元の酒屋さんに冷えたビールを持って来てもらって、そこで世間話やいろんな情報交換をする。それって多少高くても無くてはいけない大事なステイタスだろ!」・・・なるほど!「ネットショップで他者が買ったより安いものを発見して購入すること」がステイタスになってしまっただけで子どもたちの将来に素敵な「ふるさと」を残すことはできなくなると痛感しました。「ふるさと」の大切さは3.11の震災においても国民みんなが身に染みて感じただけです。(う)

行動力(与えられた責任)と探求心(常に勉強)が信用を築き、それを続けることで信頼が生まれ人脈が広がったということ、方や「経営者は裏方、従業員のやる気を引き出し安心して働ける環境をつくることも大切な仕事」という言葉にこれも大切な信頼関係なんだと再認識しました。(や)

嫁いだ先がどんな仕事であれ、それは結果論。めぐりあわせた境遇で最善をつくしている奥様方の姿に元気づけられました。(む)

ご兄弟で経営されている事業所さんへ取材してきました。
一緒に仕事されているのは、やはり良いものだと感じました。(こ)

初めての取材でとても緊張しましたが、綺麗ですてきなお店、店主さんのトークと笑顔にすっかり魅了され時間が経つのを忘れてしまいました。(さ)

守り続けていく事の大切さや新しい商品への挑戦と一生懸命な思いが伝わりました。お菓子を買う時にますます迷いそうです。(お)

脚立を背負って走りまわり、お客様の要望をきちんと受けとめ、正確に対処していく姿勢が目につきました。とても心あたまる取材になりました。(ふ)

一人だからこそその強み、又、人とのつながりを大切にしているからこそ仲間が集まる。そんな【下気多ベース】とても素敵でした。(す)

いよいよ始まる

ぎふ清流国体・清流大会!!

いよいよ9月末から飛騨市内でも「ぎふ清流国体・清流大会」が始まります。当館では公式キャラクター「ミナモ」の各種グッズを取り扱っています。ミナモは保育園や学校で子どもたちに大人気のキャラクターです!

大人気!



●ミナモ前面プリントTシャツ
ピンク/ブルー/ホワイト/ブラック
子ども用100cm～大人用まで **1,500円**
※キッズTシャツ80cm・90cmもあり
各種ご注文承ります♪

「起し太鼓の太鼓打ちミナモ」の
ピンバッジ・タオルは古川限定販売!!



夏季限定

(有)牧成舎さんの アイスクリーム販売中!



モナカはその場で
トースターでチントして
お召し上がりいただけます。

300円



INFORMATION

飛騨古川さくら物産館



住: 古川町三之町 2-20 真宗寺様向い
電: 0577-73-7770
FAX: 0577-73-7771
営: 9:00 ~ 16:30 休: 木曜日



フリースポット
設置店
あんにきに寄ってな〜♪



発行: 古川町商工会 ☎0577-73-2624
☎509-4221 飛騨市古川町若宮 2丁目 1-66
http://www.furukawasci.net/
フェイスブックページやっています

デザイン&編集: 次世代プロジェクト 森瀬なつみ (飛騨市古川町杉崎 3505-4)
印刷: 有限会社 村坂印刷 (飛騨市古川町幸栄町 7-30)



「ぐるっと」は、エコで環境にやさしい植物油インキや、古紙を100%使用した紙を使用しています。